



市民ワーク ショップ

市民ワークショップの目的

市民と行政のパートナーシップによるまちづくり実現のために、「(仮称)第五次甲府市総合計画策定市民ワークショップ」(以下、「市民ワークショップ」という。)を開催し、協働の精神に基づいて次の3つの原則を遵守しながら、市民の視点からの意見を集約し、第五次甲府市総合計画の策定に資することを目的として実施しました。

市民ワークショップと市の協働に関する3つの原則

市民ワークショップと市とは、協働の精神に基づいて、互いに次の原則を遵守することとします。

- ①対等な立場に立って議論や意見交換を行うこと。
- ②それぞれの自主性を尊重すること。
- ③進捗状況について相互に連絡を密にし、互いに協力すること。

市民ワークショップの経過

第1回市民ワークショップ 3月19日(土)甲府市障害者センター

- ◇市長挨拶
- ◇基調講演 講師 秦 靖枝 先生
〔テーマ〕 協働のまちづくり
～地方自治時代とともに手を携えて～
- ◇市民ワークショップ全体会議
- ◇市民ワークショップ専門部会



第2回市民ワークショップ 4月23日(土)24日(日)遊亀公民館

- 市民ワークショップ専門部会(テーマ別検討①)
 - ◇福祉部会:高齢者福祉・介護保険制度について
部会のまとめ 『高齢者の目線でわかりやすく、生きがいをもって暮らせる福祉の総合化と地域に根ざしたネットワークづくり』
 - ◇文化教育部会:義務教育について①
注)次回も引き続いて同じテーマで検討するため、第2回ワークショップではまとめ文は作成しなかった。
 - ◇生活・自然環境部会:自然環境、環境保全、ごみのリサイクルなどについて
部会のまとめ 『市民・行政の共働による、環境と共生する“甲府美”づくり』
 - ◇産業部会:中心市街地の活性化と商業について
部会のまとめ 『県都甲府にふさわしい風格と賑わいを兼ね備えた街並みと商業の再生』
 - ◇都市基盤部会:都市拠点の整備や再開発について
部会のまとめ 『甲府らしさあふれる楽しい*まちづくり』 *楽しい→安全・愛・子ども・住みやすさ



第3回市民ワークショップ 5月28日(土)29日(日)県民情報プラザ

市民ワークショップ専門部会(テーマ別検討②)

◇福祉部会:障害者福祉について

部会のまとめ『障害者が地域社会の中で役割を担い自立して暮らすことのできる
福祉の総合化と地域に根ざしたネットワーク』

◇文化教育部会:義務教育について②

部会のまとめ『発想を変えよう、人を変えよう、学校も変えよう！！』

◇生活・自然環境部会:防災対策や消防について

部会のまとめ『市民も地域も行政も“自心”を持って育む、安住の地 一甲府づくり』
※自心:自ら地震等の災害に備え日頃から心がけておく意識のこと

◇産業部会:地場産業について

部会のまとめ『地場産業を みんなで知って知らせて 世界に発信』

◇都市基盤部会:新たな市街地の整備や既存の市街地の再整備について

部会のまとめ『回遊性のある誰もが住みたくなるまちづくり』

第4回市民ワークショップ 7月23日(土)24日(日)県民情報プラザ

市民ワークショップ専門部会(テーマ別検討③)

◇福祉部会:児童福祉・母子父子福祉について

部会のまとめ『“心の教育”“地域・家庭の再生”を原点に、親も子も楽しく育つまちづくり』

◇文化教育部会:生涯学習を含めた教育環境全般について

部会のまとめ『自分のために 甲府市のために 磨き続けよう！！』

◇生活・自然環境部会:交通安全・防犯・消費生活について

部会のまとめ『意識の“変化”と“高揚”で安心して暮らせる「安土」づくり ~Change and Raise~』

◇産業部会:観光と他の産業の連携について

部会のまとめ『手を取り合ってナンバーワン観光地』

◇都市基盤部会:道路の整備や公共交通・交通ネットワークについて

部会のまとめ『さわやかマイロード』

第5回市民ワークショップ 8月20日(土)甲府市総合市民会館

◇市民ワークショップ報告書提出

◇市長挨拶

◇市民ワークショップ全体会議(発表会)

